



At the heart of the image

第16回  
**TopTeacher**  
賞

「Little Dancer」キャンベル・アンドリュウ  
(メリノール女子学院・教諭)



ガンバレ写真部!  
川崎市立川崎総合科学高等学校  
「写真は“個性で撮る”  
“個性で見る”」

視想講座 vol.245  
福田俊司  
「私を突き動かす北の病」

簡単マスター!  
デジタル写真スクール 第1回  
「デジタル写真の基本」

交流の輪を広げよう!  
みんなで作る!  
**FRIEND'S EYE**

2008年「TopEyeフォトフォトサロン  
年間賞」表彰式開催!

総評“表現することで得られる開放感” / 大西みつぐ

今年で30歳になるこの『トップアイ』ですが、かつて何度か取材として地方の高校を訪問させていただいたことがあります。海辺や新しい施設などで楽しく撮影会を行なわせていただきました。その頃の顧問の先生方のお名前が今年も応募にあるのはうれしい限りです。そして、若い先生方はちょっと気恥ずかしいという趣きながらも作品を寄せられています。トップアイは決して「大舞台」ではありませんが、着実に写真文化を継承し、豊かな心を育み、表現することの喜びを分かち合う場として、生徒さんたちと先生方をしっかり結んでいるという想いを強く覚えずにはられません。先生方の作品は今回の入賞作品でもご理解いただけるように、奇をてらうような、あるいは受けや落ちを狙うといったものでなく、みなさん(多少の習熟の違いはあれど)素朴なまなざしで被写体と対峙していらっしゃいます。そこにはマツタリ感とでもいいたまうか、表現することで開放感といったものが感じられます。生徒さんと大いに共有できる部分といえましょう。



審査員  
おおにし・みつぐ

1952年東京・深川生まれ。「遠い夏」で第18回木村伊兵衛写真賞受賞。ニッコールクラブ顧問、日本写真家協会会員、東京総合写真専門学校講師、武蔵野美術大学非常勤講師。

表紙に大きく載ってるよ!!

## TopTeacher賞

### 「Little Dancer」

キャンベル・アンドリュース (49歳)

三重県・メリノール女子学院  
D50 Nikon 105mm f/2.8 AF Micro  
1/30秒 f/8 ISO200

モノクロプリントにしたことで、日本の伝統文化の柔らかさ、優雅さ、精神性といったものがよりよく表現されたようです。それは心の問題へとつながります。アマチュアカメラマンさんたちがコンテストの被写体としてせっかちに撮るのは異なり、日本舞踊の間合い、動きなどを落ち着いて観察しながら、また一方で教師として、生徒さんの普段の姿を重ねつつ撮っています。そうしたまなざしが写真自体にいい余裕をもたらしたのだと思います。具体的に言えば、トーン之美しさと柔らかさ、空間の取り方(トリミングあるいはフレーミング)などにそれが出ています。「和」をテーマにしてシリーズ作品としてさらに撮影されるとよいと思います。



受賞の  
コトバを  
どうぞ!



12年間メリノール女子学院で、私が最も心を砕き目標としていたことは、生徒一人一人の個性をどのように引き出し、開花させるかでした。英語のクラスの中で元気いっぱい授業に参加する彼女、一見どこにでもいるような生徒の姿が、日本舞踊では真剣なまなざしで舞う妖精に変身し、まるで違う人物を見ているかのようです。踊りの真髄を極めることに努力し、芸術的そして人間的に自分自身を高めていこうとする瞬間を切り取った作品です。

## 入選

### 「ダブル三姉妹」

田村繁美 (57歳)

広島県立庄原格致高等学校  
D200 AF-S DX18-135mm  
Aオート(f/9) ISO640

なるほど見事な三姉妹です。こうして受け継がれていく「絆」、それぞれの「想い」が家族をつくり、人を育てていくのでしょう。記念写真の体裁ながらも、一家のうれしさを超えて「家族史」が浮かび上がってきます。中華料理ですから、当たり前ではありますが、テーブルの丸さもここでは特別に際立っています。そして、食後ということもあり、すっきり綺麗に片付いた食器が場を盛り上げています。「食欲」という確かな幸せもあるようです。もう一歩近くから、俯瞰するような格好で、ワイドレンズでぐっと誇張するとユーモラスな写真にも化けそうな写真です。

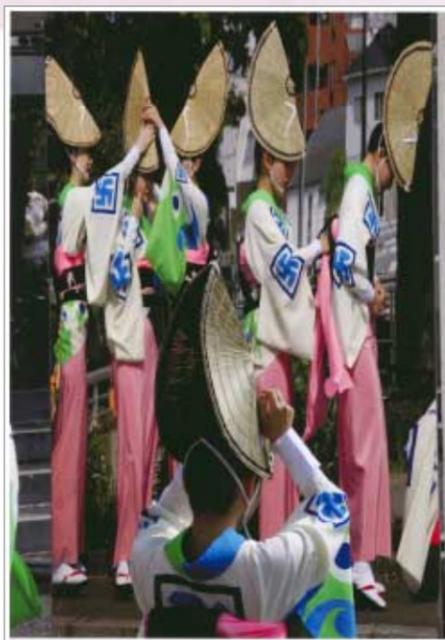


### もう一息で入賞の 先生方(五十音順)

「ねむいよー」青木聡 静岡県・相川学園静清工業高等学校  
「応援団」阿部雄至 岩手県立宮古高等学校  
「雨上がり」井上雄三朗 千葉県立柏南高等学校  
「さようならム〜ン号」倉上保弘 埼玉県立児玉白楊高等学校  
「父子の会話」小杉敏男 静岡県立磐田南高等学校

「水面より」高見沢 徹 京都府立福知山高等学校  
「叫び」土井英明 愛媛県立今治南高等学校  
「伝統の職人技」中野竜夫 愛知県立豊田東高等学校  
「福男」弓場康廣 和歌山県立熊野高等学校

## 佳作

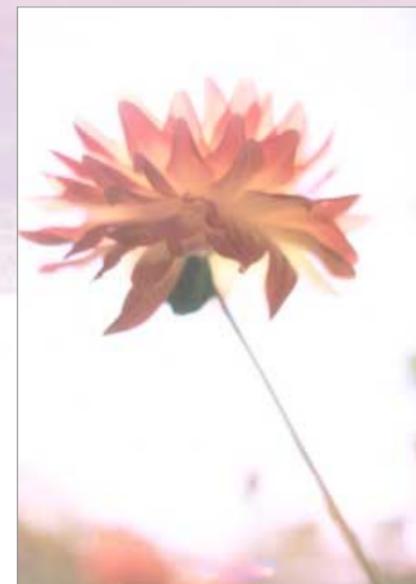


### 「出番前」

谷 賢太郎 (59歳)

徳島県立徳島商業高等学校  
D200 AF-S DX18-200mm Pオート

デジタルカメラで撮っているからといって、すべて「合成」だと判断するような人はさすがにもういないと思いますが、念のために、画面の中には大きな「鏡」があるだけです。こんなモニュメントはどこにもありませんが、いつ、どのような時に被写体とするかが決め手。出番前というタイミングは絶妙です。鏡に映った踊り手たちは、見ようによってはすでに踊り始めているようでもあります。静止と動きという要素が並列されている面白さです。



### 「空へ向かって咲く」

斉内敦子 (27歳)  
滋賀県立草津高等学校  
一眼レフカメラ 28-80mm フジテレビ100C  
Aオート(f/5.6) ISO100 フィルムスキャナ使用

なかなかお洒落な写真になっていますし、女の子写真の正統といったところ。フィルムスキャナーで取り込んだままではよいのですが、ゴミが少し目立ちます。またトーンが残っているところはよいのですが、コントラストと明るさを若干調節してクリアー感を出してみるといいですね。それと下の部分のボケも中途半端に描かずにもっと積極的に入れてみるのもいいでしょう。でも可愛い花なので、イチ押ししました!

### 「課外授業」

吉田允彦 (44歳)

大阪府立東住吉高等学校  
デジタル一眼レフカメラ 70-200mm  
Aオート(f/5.6) ISO200

暑い盛りの課外授業なのでしょう。すでに説明を聞くのも辛いのかもかもしれません。子どもたちの表情は「疲れたあ〜」と言っています。みんなの表情がよく見えるところが魅力ですし、ユーモラス。背景の屋内には大仏様でもデーンと座っていらそうないで、なおさら暑く感じられます。そうしたイメージが思い切った縦位置のフレームによく収まっています。こういうショットはやはり先生でなくては撮れない一瞬でしょう。



おいしい!

もう一息で入賞アドバイス



### 「夏」 岡村国次

新潟県・中越高等学校

スナップショットの題材として、あるいは構図などとてもよいものがあるのですが、ここまで周囲が暗くなってしまっただけですと、やはりコントラストが強くなってしまいます。まだ少し明るさが残っている時間帯を狙うか、あるいは、内蔵ストロボの光量を落として、何度か光らせながら撮るなどのテクニックも必要かもしれません。暗部の描写が少しあれば、十分にTopTeacher賞の候補になったのですが。

“見てたのしい” “応募すれば倍たのしい”

# フोटフोटサロンへ、挑戦しよう!

トップアイの人気コーナー「フोटフोटサロン」は、中学生・高校生を対象にしたフォトコンテストです。開催は年4回。鍛えあげた腕がポキポキと鳴っている写真狂者の君! 写真ビギナーの君! 誌面を見ているだけじゃ、もったいないよ。自分の作品が載っているかな?とドキドキしながらページを開くのも写真の道を進む者ならではの醍醐味。どんどん応募しよう。

2009年度  
フोटフोटサロンの  
応募締切は

5・9・11・1月の10日

(当日消印有効)

忘れないよう、今すぐ  
カレンダーに○!

## デジタル一眼レフはじめ豪華プレゼントがいっぱい!!

入賞者に賞状&ステキな副賞をプレゼント。TopEye賞は憧れのデジタル一眼レフカメラだ。

### TopEye賞

ニコンデジタル一眼レフカメラ、賞状



### 入選

ニコンオリジナルバッグ、賞状  
※都合により、副賞は変更になる場合がございます。

### 準TopEye賞

ニコンデジタルコンパクトカメラ「ニコンCOOLPIX」、賞状



### 佳作

ニコンオリジナルポーチ、賞状

### ■キミの作品が表紙デビュー!

トップアイ受賞作品は表紙に大きく掲載。あなたの作品が次号表紙を飾るかも!

### ■WEBにも載っちゃうぞ!

入賞作品はニコンイメージのホームページにも掲載。読者だけでなく世界の人にアピールできるよ。

ニコンイメージ・写真部応援マガジン「TopEye」ページ  
[www.nikon-image.com/jpn/activity/nikoncollege/contest/topeye/](http://www.nikon-image.com/jpn/activity/nikoncollege/contest/topeye/)

### ■写真展でみんなにアピール!

年間の入賞作品を集めて「入賞作品展」を開催。プロラボで再プリントするから作品の魅力倍増。終了後は各入賞者に展示作品をプレゼント!

発売は  
ココ

## 間違えないよう注意

〒104-0061 東京都港区芝浦3-4-1 グランパークタワー34F  
株式会社ニコンイメージングジャパン ニコンカレッジ  
「TopEyeフोटフोटサロン」係

次回

「フोटフोटサロン151st」

応募締切は **5月10日** (当日消印有効)

応募用紙は上記「TopEye」サイトからもダウンロードできるよ!

## 応募にあたってご注意ください

### ★サイズをしっかりと確認

規定のプリントサイズは**キャピネ・2L判以上、四ツ切・A4サイズ**まで。組写真も各1点のサイズは規定どおり!

### ★応募用紙の必要事項を記入

未発表作品のみ応募可能(ただし、校内発表はOK)。他コンテストとの二重応募は×なので注意。

### ★最新号に同封の応募用紙を使用

応募用紙は最新号に同封or トップアイのWEBサイトからダウンロードした最新のものを使ってください。

### ★応募用紙の必要事項を記入

応募用紙を書くことも、作品づくりの一環だよ。記入漏れがないか要確認。※応募用紙記載の注意事項もご確認ください。

部一丸となって取り組むのも、また楽しっ。

# 年度グランプリに挑戦だっ。 部でデジタル一眼レフを狙おうっ!

フोटフोटサロンに、「年度グランプリ」という制度があることを知っているかな? サロンでの活躍度やガンバリ度を**学校単位**で加算し、1年間の獲得ポイントが高い上位3校に**名誉&デジタル一眼レフはじめ豪華賞品**を授与するのだ。2009年の年度賞レースは次号からスタート。チームプレーを發揮して最優秀賞をめざそう!

最優秀賞  
1校

合計ポイントが  
最上位の学校

優秀賞  
1校

合計ポイントが  
2番目の学校

敢闘賞  
1校

合計ポイントが  
3番目の学校

### ■配点

- TopEye賞 (100pt)
- 準TopEye賞 (70pt)
- 入選 (50pt)
- 佳作 (30pt)
- もうひとキデ入賞 (10pt)
- 皆勤ポイント (20pt)

### ポイント対象は

6	10	12	2
15	15	15	15

発行号の4回!

新シーズンは  
次号START!

# 視想講座

vol.245 福田 俊司

私を突き動かす「北の病」



ロシアの自然を撮り続けて20年。初めて足を踏み入れ、その自然を目にしたとき、幼いころに見た“かつての日本の自然”を見たような気がして「なんて日本に似ているんだらう!」と感動を覚えましたね。私自身、「北の病(過酷な自然環境を痛いほど知りながらも、北国の自然に心を奪われ、そこから離れられないという意味のロシアの言葉)」にとり憑かれ、いまだにシベリアでの撮影をやめられずにいる。

自分を模索した大学時代は、高度経済成長期で“人間社会に向き合う”ことが求められるような風潮だった。でも、僕自身はむしろ、失われていく「自然」というものの方に魅力を感じた。そして、そういう危機的な状況を写真に「残したい」と考えるようになりました。

写真家としていちばん大切にしているのは、人間同士の信頼関係。ロシアでも、現地のスタッフに私の撮った写真を見せることで

「こういうものをやりたい」と伝わる。共通のモチベーションが生まれ、良い仕事につながる。彼らの知恵を借りて最善の情報を得られるからこそ、未見の風景や場面にも出合うことができるわけです。私が訴えたい自然保護にしても、声高に語るより一枚の写真を見せた方が雄弁。ロシア人とのつきあいを通して、写真の力を思い知る瞬間ですね。

僕はいつも、「オリジナルなものを撮りたい」と考えています。だからこそ、ロシアという地にもたった一人が入っていった。シベリアのアムールヒョウを10mという至近距離で撮影したとき、「傑作を撮ろう」と気負ったわけではないんです。心がけたのは、無理に良いものを撮ろうとするのではなく、正確に、淡々と撮るという意識。そうすることで、「動物が見せる稀有な瞬間」を切り取ることができたのだと思います。シャッターを切るうちに、神様が最高のシーンを恵んでくれるかもしれない。そんな気持ちでいつもファインダーを覗いています。

# 福田俊司

## Profile

1948年栃木県生まれ。動物写真家として極東ロシアで活動を始めた第一人者。1990年、ロシアへのフィッシングツアー参加を機に、シベリアの自然に魅了される。以来、独学でロシア語を習得し、ロシア人スタッフとの単独取材を開始。写真を通じて、環境破壊や自然が瀕する危機的状況を訴え続ける。2008年には、写真展「シベリアに映える」開催、TBS系テレビ「どうぶつ奇想天外」でのアムールヒョウ、シベリアトラの取材など、势力的に活動中。



オフィシャルサイト  
<http://www.asahi-net.or.jp/~ex5t-fkd/>

# ガンバレ写真部!!

全国のみなさん、こんにちは! 全国の写真部を紹介する「ガンバレ写真部」は今年度も「北から南まで」各地を訪ね歩く予定です。他校の活動を見て、ぜひ部活動の参考にしていただき!! さて、新年度第一弾にご紹介するのは、個性がキラリと光る川崎市立川崎総合科学高等学校のみなさんです。どうぞご注目ください。

## 写真は“個性で撮る”“個性で見る” 川崎市立川崎総合科学高等学校



校舎をバックにハイ、ポーズ!!

(後列左から)青木さん、粥川先生、大多和くん、渡辺先生、関くん、曾根先生、田島くん、(前列)趙さん、日野浦さん、村田さん、浦くん

部員:9名(3年生4名、2年生5名、1年生?名...これから入部!)  
活動:週1~2回集合してミーティング・現像・技術講習・作品セレクト、月1回程度の校外撮影会(川崎市内・横浜・都内近郊)・校内行事の写真記録手伝い、文化祭での作品展示、コンテスト出品 など  
カメラ:部所有のフィルム一眼レフ8台+個人所有のコンパクトデジタルカメラ5台&デジタル一眼レフ4台  
収入:生徒会から約14万円(薬績が認められ徐々にアップ!)  
+ 部員から年間約1,000円徴収  
支出:フィルム代・印画紙代・薬品類・インク代・プリンター用紙・写真店カラープリント代・展示用パネルなど



顧問の渡辺先生(真ん中/部員憧れの写真マスター!)、粥川先生(左)、曾根先生(右)

「まずは写真を撮ること、その後“シャッターチャンス”を予感するセンス”を身につけてほしいです”。



思わず強面で写ってしまった部長・浦くん、スパイシートが魅力の副部長・村田さん。浦くんは「部長の力なんかないっすよ」と照れながらも、みんなをグイグイと引っ張っている。



趙さん撮影

### 豊かな個性が ナイスフレンドで一致団結

同校は多様な学科がある専門高校。それを反映して、写真部にもデザイン・科学・総合電気・建設工学・情報工学出身の部員が所属し、趣味や感性がちがうメンバー達が和気あいあいと活動している。厳しいルールは設けていないが、週に一度のミーティングは全員参加とし、部員同士のコミュニケーションを重んじている。月に一度おこなう撮影会も、みんなでレツゴ。“自分のアンテナをしっかりと立て、撮影しよう!”と撮影をスタートすると、なにせそれぞれ持っているアンテナがちがうので、まったくバラバラの方向に歩きだすぞ(笑)。この個性豊かさが持ち味です。



マギー利博と申します



これも個性豊かさ?メンバーにはプロのマジンランとして活躍する人も!



満開の梅を熟写。レンズをとおせば、春の兆しもすぐに見つけちゃいます。



ジャンプ! カメラを両手で握って飛ぶなんてさすが...と思えば、一人はガッツポーズ(笑)



ひっそりとシャッターチャンスを狙っています (by渡辺先生)



アレ? 看板・人・柵となんだか変。どうい状況?... 鏡こしに撮影したのでした。



渡辺先生撮影

### 大充実の施設群! 暗室からスタジオまで 超本格的

フィルム写真とデジタル写真、両方とも同じくらい大切にしているのが大きな特長。暗室作業もデジタル処理も並行して実践している。それを可能にしているのは充実の設備! 専門高校なので、広々とした暗室に照明などが整ったスタジオもあるのだ。学校の備品でデジタル一眼レフまであるっていいんだから、うらやましい限り。ヨダレが出るほど、恵まれた環境でございます。

使用中



スタジオには大きなライトやシルクスクリーンなども完備。これだけ揃っているとはホントに賢い。



田島くん撮影



暗室だって、ひろびろ。モノクロフィルムで撮った作品は自分たちの手で仕上げます。



作品を見るときは、いつだって真剣。ついつい無言になっちゃうんです。

### 見てワクワク、見られてドキドキ。 全員チェックは刺激ゾクゾク!

撮影した写真は一覧プリントにして、部員全員に回覧。好きな写真にそれぞれがチェックする。本人の手に戻ってきたら、「え? これが!?’’と思ってもよめ作品に人気が集まったりすることも多々。コンテストの応募作品を決めるときにも、これがおおいに参考になるぞ。もちろん、自身の感性がいちばん大切だけど、人からの評価で自分の写真の魅力を新発見することもたしか。友だちの作品をじっくりと見て考えることで、写真を見る目も育つし、他人の視点から自分の感性も刺激されるし、イイことずくめの“カワサキ式回覧方式”。ぜひ見習いたいっすね~。

### 予想外の作品が一番人気!



### 高文連から 高校生の“写真表現力”向上をめざして

..... 県高文連写真専門部会理事 黒川 正彦

私たち写真専門部会は1974年設立の県高等学校写真連盟をスタートとして、県下高校生の写真活動を応援しています。年3回の写真コンテストを中心に、写真表現の幅を広げてもらおうと写真家を招いての講演会や研修会も開催しています。最近ではハービー山口先生、田村彰英先生、北井一夫先生が講演をしてくださり、昨年は加納満先生が銀塩白黒写真について熱く語っていただきました。生徒諸君は大いに参考になった

ようです。研修会は年3回あり白黒写真の撮影技術と暗室技術向上を主眼においたものと、デジタル写真を主眼においたものを開催しています。今後も高校生の表現力向上により一層の力添えをしていきます。



研修会の様子

### 大募集! 「ガンバレ写真部」に登場してみませんか?

ガンバレ写真部では取材に協力してくれる写真部を募集しています。誌面に登場して、アナタの部の活動を全国にアピールしませんか? 「ぜひ出たい!」という写真部(または写真部に準ずる部)の方は、ワガ部のPRポイント 学校・クラブ名 学校住所・電話番号 代表者氏名を明記のうえ、トップアイ編集部(連絡先はP12に記載までメールorハガキでご連絡ください。

# デジタルカメラの基本

みなさん、こんにちは! 入学式や進級がある春はスタートのシーズン、これから心機一転して新しくカメラを始めようという人も多いんじゃないかな。そんなビギナーの人に向けて、写真の基本からチョコとした応用までを教える写真学校が本日オープンしたよ。さてさて、どんな生徒さんが来るのでしょうか...

デジタル写真スクールメンバー これから2年間10回シリーズで、みんなと一緒に勉強してゆく仲間です。ヨロシクね!

みんなこれからヨロシクね! 僕のスクールに今日から新入生が入ったよ。

はじめまして。写真をきちんと学びたいので入学しました。みなさん一緒に頑張らしましょう。

ちわっす! 斉藤先生、早く写真のコを教えてください! すぐにウマくなりたいんだ~ (そうすればニコちゃんだって、俺のこと...)

校長 斉藤先生  
写真のことならなんでもお任せのフログラファ。"ビギナーにもわかりやすい指導"がモットー。

生徒 ニコちゃん (高校1年生)  
優等生でマジメな女の子。中学時代から写真が大好き。...実はメガネを外すとスッピン美人だったりする。

生徒 トップくん (高校1年生)  
写真の経験はほとんどなし。勉強より遊ぶコトが大好きだが、一目ボレたニコちゃんを追って写真スクールへ入学。

よし、始めよう!  
1回目は超基本から。撮影する前におさえておこう。

## まず、準備しよう。何はともあれ、カメラ。

デジタルカメラは、大きく分けて「コンパクトタイプ」と「一眼レフタイプ」の2種類。特徴とオススメタイプを参考に、自分に合ったものを選んでね。写真学校では、一眼レフタイプのデジタルカメラを使って勉強するよ。

### デジタルコンパクトカメラ

**特徴**

- 小型で軽量
- オシャレなデザインと色
- 操作がカンタン
- 自動で顔にピントを合わせられる
- シーンに合わせた豊富な撮影モード
- 静止画と動画の撮影

こんな人にオススメ!

常にバッグに入れて持ち歩きたい人  
簡単&気軽に撮影を楽しみたい人  
一眼レフカメラのサブカメラ的に使いたい人

### デジタル一眼レフカメラ

**特徴**

- レンズ交換ができる
- 高精細な画像
- 露出やカメラの設定を変えられる
- 起動時間やフォーカス速度が早い
- 高感度撮影でも綺麗な画像
- 高速連続撮影が可能

こんな人にオススメ!

いろいろなレンズを使って撮影したい人  
細かな描写の写真を撮りたい人  
暗いところでも綺麗な写真を撮りたい人  
動きの速い被写体を撮りたい人

プラス  
そして、記録メディア。

デジタルカメラだけを買っても、すぐには撮影できません。撮影した画像を記録・保存するためにメモリーカード(記録メディアともいいます)が必要。カメラによって使うメモリーカードの種類が異なるので、購入するときは注意してね。

左から「CFカード」「SDカード」。記録容量の数値が大きいほどたくさん画像を記録することができるんだ。

## デジタル写真の流れをおさえよう。

- ### ① 充電 & 準備

カメラを箱から出したらバッテリーの充電。購入時もある程度は充電されていますが、しっかり充電しよう。多少時間がかかるので、その間に説明書を見て勉強するとイイね! 充電が終わったらカメラにレンズを取り付け、バッテリーやメモリーカードを装着。

充電器にコードを取り付け、バッテリーをセットする。充電が完了すると信号が点灯するよ。
- ### ② 撮影

フィルムカメラとちがってデジタルカメラはたくさん撮れるから、どんどん撮ろう。

慣れるまでは光やシャッター速度などを自動調整してくれる「フルオートモード」の撮影がオススメ。
- ### ③ 保存

撮影画像はメモリーカードに自動的に記録される。撮影が終わったら画像データをそのままカードに残しておかず保存しよう。保存にはパソコンを使うけれど、画像はパソコン本体(ハードディスクドライブ)に保存せず、外付けハードディスクドライブか、CD-RやDVD-Rに保存しよう。

左から「ハードディスクドライブ」「DVD-R ディスク」。ハードディスクドライブは専用USBケーブルを使ってパソコンと繋いで使用するんだ。

**注意** パソコン本体に保存していると、もし故障したら画像データを取り出せなくなる恐れがあるよ。
- ### ④ セレクト & 調整

撮影画像の中で、良いものをセレクト。ニコンには「ViewNX」という画像閲覧ソフトがあり、無償でダウンロードすることができ、画像を簡単に調整する機能やプリント機能も搭載してあるから便利だよ。本格的な画像処理をした人は「Capture NX2」(有料/60日間・1回の無料トライアルあり)というソフトもあるから使ってみて。

「ViewNX」では画像の露出状態やピントのチェックも可能。また、画像編集やプリントもできるよ。

## ⑤ プリント

- 画像を調整したら綺麗にプリントしよう。方法は次の2つ。
- 画像データ(JPEG)を写真店でプリントしてもらおう
  - パソコンとプリンタを使って、自分でプリント

写真はスキャナー機能もついた複合機とよばれるプリンタ。メモリーカードを直接挿入orカメラとプリンタをUSBケーブルで接続すれば、ダイレクトプリント可能。もちろんパソコンに接続しても使えるよ。

勉強になるとおぼろげに思ったから

さあ、これでデジタル写真の超基本はわかったね。今回は、お待ちかねの**撮影の基本**を説明します。お楽しみにね。

みんなもニコちゃんやトップくんにも負けないように頑張っていこうね!

講師 / 斉藤勝則(さいどうかつのり)  
神奈川県川崎市生まれ。東海大学工学部生産機械工学科卒業。重機械メーカーの設計エンジニアを経て、写真家・内田隆章氏に師事しカメラマンに転身。1996年フォト・デザイン会社ケー・エス・ワン設立。撮影分野は、風景、スナップ、静物、ポートレート、スポーツさらには水中までオールラウンド。現在、広告(web関連含む)、雑誌(月刊カメラマン)で活動中。日本写真芸術学会(JSAHP)会員。

フレンズアイは、みんなに役立つ情報を紹介するコーナーです。投稿も熱烈大歓迎! 写真展の告知に、部活動の自慢・相談。「この写真集、とにかくイイから見て(興奮)!!」なんて報告もOKです。この場を利用して全国に情報をガンガン発信しちゃってください。たくさんの投稿、お待ちしております。

## 私たちの写真展

### 2008年「TopEyeフォトサロン年間賞」 初の年間グランプリ表彰式を開催!

3月31日(火)~4月6日(月) ニコンサロンbis(東京・新宿)で「2008年「TopEyeフォトサロン入賞作品展」」を開催しました! 会場には、2008年2-3月号から2008年12-1月号の「フォトサロン」「先生だけのフォトサロン」の入賞作品全45点がズラリと勢ぞろい。現役TopEye世代の中高生や、昔々(!)にTopEye世代だったベテラン写真ファンまで、幅広い層の写真愛好家たちの目を楽しませました。

そして、写真展の開催期間中に、ビッグイベントがもうひとつ。「2008年「TopEyeフォトサロン年間賞」」の表彰式を執り行いました。年間賞ではフォトサロンの入賞作品数などを学校ごとに加点し評価。2008年は、最優秀賞・千葉県立柏南高等学校、優秀賞・八代白百合学園高等学校(熊本県)、敢闘賞・新潟県立松代高等学校が選ばれました。式典には、各校の部長さん・顧問の先生をお招きし、副賞のカメラと賞状、楯を授与。フォトサロン審査員の大西先生はじめ会場に駆けつけたギャラリーが、三校の健闘と努力を拍手で称えました。



(上左)賞状と楯をもって、記念写真をパチリ。  
(下左)表彰式後の懇親会では、たくさんの大人に話しかけられて、ちょっとドキドキ。  
(下右)大西みつく先生の即席写真講座スタート。フムフム...と真剣に聞き入ります。



私たちの部の作品もあります!  
見に来て下さい!!  
(by2008年・年間賞受賞校)

**お近くの人も、そうでない人も、会場へGO! GO!**

■ 下記会場でも「2008年「TopEyeフォトサロン入賞作品展」」を開催します! 日程・時間は予定です。変更となる場合がございます。

日程	会場	開催期間	時間
大阪	ニコンサロンbis大阪(大阪市北区)	4/30~5/6	11:00~19:00(最終日15:00まで)
三重	全国高総文祭'09みえ 三重県営総合競技場(伊勢市)	7/29~7/31	10:00~18:00(最終日13:00まで)

## NEWS-1

### 視想講座メモリアルセレクション 「時代を繋ぐ言葉たち」をお届けします

今年創刊30周年を迎えたTopEye。創刊号から現在まで30年にわたって続く人気コーナーが「視想講座」です。写真家が自らの写真観について語るこのコーナーに、登場した写真家はなんと244人! 日本写真界をリードする錚々たる方々が誌面を飾ってくださっています。そしてこのたびTopEye創刊30周年を記念して、視想講座の

メモリアルエディション「時代を繋ぐ言葉たち」が完成。30年の歴史のなかでとりわけ印象ぶかい128編を選んで再編集・再録しました。自分のスタイルで時代を写し続けてきた28人のプロフェッショナルたちが紡ぐ言葉たちは、写真の道を歩む後輩の胸にギンギンと響くものばかり。今回のTopEyeに同封してお届けしていますので、ぜひぜひ読んでください。



## NEWS-2

### Nikon College が いよいよオープン!

TopEyeホームページを  
引っ越しました!

www.nikon-image.com/jpn/activity/  
nikoncollege/contest/topeye/

前号でお知らせしたとおり、2009年4月1日に「Nikon College(ニコンカレッジ)」が開講しました! 「Nikon College」とは、これまで「ニコン塾」の名で親しまれてきた株式会社ニコンイメージングジャパン主催の写真教室が、さらにパワーアップしたものです。講座数の増加やカリキュラムの改善など、より良い教室をめざして様々な計画を立てていますので、どうぞ楽しみに。また、「Nikon College」の開講にともない、フオフォトサロン入賞作品を掲載しているTopEyeホームページアドレスが下記のとおり変更になりました。3月からはTopEyeのバックナンバーも掲載しています。LET'S アクセス!



▲ TopEyeホームページ

## NEWS-3

### あなたの街にお伺いします! 「TopEye出張デジタル写真ゼミ」申込受付中



▲「TopEye出張デジタル写真塾」の様子

「デジタル写真をきちんと学びたいな...」と考えている写真部のみなさん。「TopEye出張デジタル写真ゼミ」を受講してみたいか? この写真は、TopEye編集部がカメラとプリンタを携えてあなたの街を訪問し、デジタル写真の基本をレクチャーする好評企画です。デジタル写真の基礎からデジタル一眼レフ撮影体験・プリントまで、濃い内容でみんなを写真漬けにしちゃいます。興味のある学校は下記お問い合わせ先まで。

内容	デジタル写真講座、デジタルプリント講座、デジタル一眼レフ体験、プリント実習
対象者	中学・高等学校の写真部員(写真部に準ずる部でも可)および顧問の先生
講習日	ご相談のうえ、決定させていただきます。
講習時間	午後1時~午後5時または午前10時~午後3時(予定)
講習会場	ご希望の地区でプロジェクタを使用できる会場をご用意ください。
使用機材	デジタル一眼レフカメラ、プリンター 協力予定:エプソン販売(株) 機材はこちらでご用意します。
参加人数	20~40名 複数校合同・都道府県高写真連単位での申し込みも大歓迎です。

お問い合わせ ニコントップアイ編集部(株式会社ニコンイメージングジャパン)  
E-mail: topeye@nikonnoa.net

## NEWS-4



▲写真部会場には全国から集まった10代カメラマン達の姿が(写真は昨年の高総文祭)

### 「全国高総文祭みえ'09」 開催

春を迎えたばかりなのに、「今年の夏休みはどうやって過ごそうかな」なんて早くも考えているソコ君! 夏には、ある楽しいイベントが行われるので要チェックです。それは「高等学校総合文化祭」! 文系クラブが全国から集う恒例の大祭典が、今年は三重県で行われます。写真部はじめ様々な文系クラブ部員が会し成果を発表するほか、お楽しみイベントがザクザク。同年代の写真が数百点も見られたり、全国の写真部員と交流できたり、写真ズキにはたまらないイベントです。今年の夏の計画に入れてみては?

期間	7月29日(水)~8月2日(日)
会場	三重県内の各会場
ホームページ	www.pref.mie.jp/MIESOBUN

詳細についてはホームページでご確認ください。

### 2008年「TopEyeフォトサロン入賞作品展」 & ニコンブース登場!

7/29~7/31、写真部門会場にニコンブースを設営します。  
「2008年「TopEyeフォトサロン入賞作品展」&写真ゼミナール(予定)」を行いますので、ぜひ覗いてください。

## 投稿待ってます!

学校の自慢や写真展の告知、カメラについての悩みなど、どんなテーマでもOKです! 以下の項目を明記して編集部までお送りください。

コーナー名	氏名
写真キャプションまたはコメント	電話番号
学校名とクラブ名	使用可能なメールアドレス
あなたの住所	トップアイの感想・要望 など

ご応募いただいた方の個人情報を他の目的で使用することはありません。

宛先 〒104-0045  
東京都中央区築地1-5-11 築地KBビル4F  
(株)アドバタイズ TopEye編集部宛  
FAX (03) 5148-0566

mail address topeye@nikonnoa.net

掲載者には  
素敵な記念品  
をプレゼント!

自由に撮れる、楽しく撮れる!

## 10代のココロをときめかせる アクティブな一眼レフカメラ

高性能を凝縮したコンパクトボディ、  
バリアングル液晶モニター、そして動画撮影。  
10代カメラマンの柔軟な発想に応える1台、新登場。

5月1日  
発売予定

バリアングル液晶モニター搭載



液晶モニターの角度を自由に  
変えられます。

ライブビュー撮影、Dムービー撮影が  
もっと楽しくなります。

### D5000レンズキット

価格：オープンプライス  
レンズキット内容：D5000、  
AF-S DX NIKKOR 18-55mm F3.5-5.6G VR

### D5000ダブルズームキット

価格：オープンプライス  
ダブルズームキット内容：D5000、  
AF-S DX NIKKOR 18-55mm F3.5-5.6G VR、  
AF-S DX VR Zoom-Nikkor 55-200mm F4-  
5.6G(IF)

## NEW デジタル一眼レフカメラ D5000

価格：オープンプライス

有効画素数 <b>12.3</b> メガピクセル	ISO感度 <b>200</b> ~ <b>3200</b>	液晶モニター バリアングル <b>2.7</b> 型	動画撮影 機能 <b>Dムービー</b>
--------------------------------	--------------------------------------	----------------------------------	----------------------------

D5000でオートフォーカスを使用するには、モーター内蔵の  
AF-S、AF-Iレンズが必要です。

付属品:Li-ionリチャージャブルバッテリー EN-EL9a、クイックチャージャー MH-23、アイピースキャップ DK-5、接眼目当て DK-24、  
USBケーブル UC-E6、オーディオビデオケーブル EG-CP14、ストラップ AN-DC3、アクセサリシューカバー BS-1、ボディキャップ、  
Software Suite CD-ROM

大きさ:約127(W)×104(H)×80(D)mm

質量(重さ):約560g(バッテリー、SDメモリーカード、ボディキャップを除く)

## Lenses & Accessory

ディストーションの少ない優れた描写性能。  
ニコンDXフォーマット超広角ズームレンズ。



5月1日  
発売予定

### AF-S DX NIKKOR 10-24mm F3.5-4.5G ED

希望小売価格：¥112,000(税込¥117,600)

ケースCL-1118(付属) フードHB-23(付属)

## Nikon Salon Information

<http://www.nikon-image.com/jpn/activity/salon/>

### 銀座ニコンサロン

(03) 5537-1469

10:00~19:00(最終日は16:00)

有野永壽「日本人景 温泉川」	4/15 ~ 4/28
第28回土門拳賞受賞作品展	4/29 ~ 5/12
村上修一「奇祭 トカラ列島・悪石島」	5/13 ~ 5/26
東京写真月間2009	5/27 ~ 6/9
アジアの写真家たち2009 マレーシア	
「A NEW WAVE OF RESPONSIVE IMAGES」	
志方源太郎「大阪人生」	6/10 ~ 6/23

### 新宿ニコンサロン

(03) 3344-0565

10:00~19:00(最終日は16:00)

加藤文彦「屋久島 山水」	4/14 ~ 4/20
石田一生	4/21 ~ 4/27
「ゆきつ、もどろつ。[湯布院 - 東京2008]」	
Juna21 Gim Eun Ji「ETHER」	4/28 ~ 5/4
村田卓也「住み慣れた家」	
伊藤進哉「Ireland - 聖なる島へ - 」	5/5 ~ 5/11
第15回酒田市土門拳文化賞受賞作品展	5/12 ~ 5/25
宮崎 豊「A Landscape Outside The Window」	5/26 ~ 6/1

Juna21 伊津見総一郎「水の上のポート」

渡辺友規「be above ground」

6/2 ~ 6/8

Jui「CAOSMOS」

6/9 ~ 6/22

### ニコンサロンbis

(03) 3344-0565

10:00~19:00(最終日は16:00)

デジスコ倶楽部 第6回デジスコ写真展	4/14 ~ 4/20
東日本読売写真クラブ	4/21 ~ 4/27
2009東日本読売写真クラブ連合展	
田中淳市「丸・竹・夷...」	5/5 ~ 5/11
杉江輝美「こざる物語」	5/12 ~ 5/18
第5期ニコン・ヤマケイ写真塾入賞作品展	5/19 ~ 5/25
ニッコールクラブ城北支部	5/26 ~ 6/1
第4回見聞きない写真展	
テイタン 桑田 太「庭端」	6/9 ~ 6/15

### 大阪ニコンサロン

(06) 6348-9698

11:00~19:00(最終日は15:00)

太田順一「父の日記」	4/9 ~ 4/22
菊池東太	4/23 ~ 4/29
「白亜紀の海 - 海底にあったアメリカ - 」	

Juna21 大丸剛史「東京タワー」

谷井隆太「ものみゆさん」

4/30 ~ 5/6

Juna21 桑原久美子「いき」

今江 洋「Subtle Perception」

5/7 ~ 5/13

有野永壽「日本人景 温泉川」

大阪写真月間2009「写真家150人の一坪展」

5/28 ~ 6/3

第28回土門拳賞受賞作品展

6/4 ~ 6/17

### ニコンサロンbis大阪

(06) 6348-9698

11:00~19:00(最終日は15:00)

山本待子「『沖島』 - 羊水に浮かぶ島」	4/16 ~ 4/22
栗山 豊「貴船神楽の里」	4/23 ~ 4/29
2008年TopEyeフォトサロン入賞作品展	4/30 ~ 5/6
桜井智子「対峙」	5/7 ~ 5/13
デジスコ倶楽部 第6回デジスコ写真展	5/14 ~ 5/20
平野幸彦「祇園 白川 たつみ橋」	5/21 ~ 5/27
ニッコールクラブキャスル大阪支部	5/28 ~ 6/10
「大阪城物語」	
大阪写真月間2009	6/11 ~ 6/17
「大阪写真月間 ハイスクールフォトアワード」	

スケジュールは変更になる場合があります。詳しくは各サロンにお問い合わせください。

『Top Eye』へのご投稿・情報ご提供・お問い合わせはこちらまで。  
ニコントップアイ編集部 (株式会社 ニコン イメージング ジャパン)

E-mail: [topeye@nikonnoa.net](mailto:topeye@nikonnoa.net)  
TEL:03-3769-7960